

委員会の審査から

市議会には、議会運営委員会、4つの常任委員会が設置されており、本会議で付託された議案・請願等、各所管事項について詳細にわたり審査を行っています。その中から、各委員会の主な審査状況をお知らせします。

総務

常任委員会

6月16日に議案1件の審査を行いました。

平成29年度(2017年度)町田市一般会計補正予算(第1号)

討論はなく、採決の結果、全員一致をもって原案を可決すべきものと決しました。

健康福祉

常任委員会

6月16日に議案2件の審査を行いました。

平成29年度(2017年度)町田市一般会計補正予算(第1号)及び、町田市国民健康保険事業会計補正予算(第1号)を一括審査

質疑、討論はなく、採決の結果、いずれも全員一致をもって原案を可決すべきものと決しました。

文教社会

常任委員会

6月15日に議案3件、請願5件の審査を行いました。

防犯カメラ整備 ～空白地域の解消～

委員 今回、防犯カメラを新設するエリアの選定は、どのようにしてここを決めたのか。

市民生活安全課長 刑法犯

認知件数の多い町田駅周辺の中心市街地の中で、地域から防犯カメラの空白地域となっていた場所に設置したいという要望があり、市として補助することになりました。設置場所については、設置者である町内会、商店会など地域団体が決定していきます。

保育現場ICT化支援で 業務負担軽減

委員 現場から、事務がふえているとの話を聞いているが、そういう状況にあるのか。あるいは制度の関係でさまざまな補助関係のものを申請するといったことに伴うようなものとか、具体的な中身がわかれば教えていただきたい。

保育・幼稚園課長 保育所

等における事務の負担については、制度改正や補助金の創設等で、資料がふえてきているのは確かだろうと思います。今回のICT化支援事業については、そもそも保育を実施するに当たりまして、保育所保育指針に基づいて基本的には実施していくものですが、その中で策定が義務づけられている指導計画や保育日誌、日々の保育を行っていく関係書類、あとは年間の計画を立

ていくようなもの、そうしたものをシステム化できるよう支援する事業の内容になっています。

保育士等キャリアアップ 支援事業と保育士復職支援事業で保育士確保へ

委員 2つの事業は、どのぐらいの保育士を新たに確保する目標を立てているのか。

保育・幼稚園課長 保育士等キャリアアップ支援事業は、処遇の改善、具体的には給料、職務内容に見合った勤務条件、賃金を改善していくような事業です。これは保育士を確保するという目的とともに、定着をさせて、さらに経験年数を上げていこうという目的のものですので、具体的にプラス何人というものではないと考えています。保育士復職支援事業は、3名分の確保をしようというと思っています。

建設

常任委員会

6月15日に議案2件の審査を行いました。

町田市立陸上競技場大型映像装置整備工事請負契約

委員 大型映像装置はふるさと納税で行っていると思うが、ふるさと納税で集めた金額は契約金額から引かれるという理解でいいか。

公園緑地課長 そのような充当の仕方を考えています。

委員 この業者に決定した理由については、どのような内容なのか。

契約課長 本工事は予定価格が2億円以上のため、一般競争入札ガイドラインの規定で7者以上の参加資格要件を満たす市内業者が必要となります。単体での参加資格要件を満たす市内業者は、契約課で把握できる範囲ではい

ませんでした。そこで、競争性を確保し、かつ市内業者の入札参加機会を与えるために共同企業体による施工をさせるという形になりました。

委員 今回JVになったということ、非常にいいことだと思うが、今後、市としては、このような案件についてはJVを率先して導入していくという考え方があるのか。

また、最低制限価格を今回設けたのか、当初予算は幾らだったのか。

契約課担当課長 まず、JVについてですが、今後も、市内単体の事業者で請け負えるものは、そちらのほうに積極的に発注することとして、大型の事業や特殊な案件については市外の大規模事業者も交えたJVという形で市内業者を積極的に活用していきたいと思っています。最低制限価格は設定しています。

公園緑地課長 今年度の当初予算は、4億7500万円を計上しています。

委員 解体費用も一緒に含まれていると思うが、解体の費用と新しく設置する費用とどれぐらいの比率の分担になるのか。新しいものができてから解体をするという考え方でいいのか。利用する人たちに影響がないのか。

営繕課長 解体費用ですが、割合で言えばおおよそ1%程度です。また、今回設置するのは既存の映像装置の後ろに新しいものをつくりますので、新しい映像装置が動くまでは既存の映像装置も使えるということ、施設の利用に影響のないような形で工事を進めたいと思っています。

なお調査を要するため、継続審査とすべきものと決しました。

※その後、請願者から取下げ願が提出され、6月26日の本会議で承認されました。

議会

運営委員会

6月19日に請願1件の審査を行いました。

町田市議会議員の定数削減を求める請願

Twitterを利用しています！

市議会の情報などをどんどん発信していきます。
フォローをお願いします。



アカウント
<町田市議会(町田市公式)>
@machida_gikai>

市議会ホームページをご覧ください。 <http://www.gikai-machida.jp/>

町田市議会のホームページを開設しています。会議録の検索、議会の会期日程や議案の審議結果等の最新情報、議員の紹介、過去の市議会だよりなどを掲載しています。

また、本会議・常任委員会は、インターネット中継・録画中継をしています。スマートフォンやタブレット端末でも、ご覧いただけます。



行政報告



QRコード

行政報告とは、市が実施している事業の経過や市政にかかる重要な計画等の策定又は改定の過程などについて、市長その他の執行機関が議会に報告するものです。通常は、常任委員会の場において各部署から行われます。その行政報告資料については、3月定例会から市議会ホームページでも公開しています(右記QRコードからご覧いただけます)。

本定例会でも各常任委員会で報告が行われ、委員から多くの質疑等がありました。主な行政報告は次のとおりです。

【総務常任委員会から】

●町田市公共施設再編計画の策定にあたっての意見募集の実施について
意見募集、市民アンケート、市民説明会を実施します。

●市職員の時差勤務の導入について

職員のワーク・ライフ・バランスの実現に向け、生産性の向上を含めた柔軟で多様な働き方への見直しに取り組む観点から、時差勤務を実施します(7月1日から)。

【健康福祉常任委員会から】

●町田市民病院中期経営計画(2012年度～2016年度)の進捗状況について

質の高い医療サービスを提供し、安定した病院経営を維持していくために、「町田市民病院中期経営計画(2012年度～2016年度)」を策定し、これに基づき、経営改善を進めています。2016年度全期の進捗状況をまとめ、結果を報告しました。

【文教社会常任委員会から】

●まこちゃん教室(町田市ひとり親家庭等子どもの生活・学習支援事業)の開始について

母子家庭、父子家庭又は養育家庭の子どもを対象とした学習支援事業を開始します。

●生涯学習センターホールの一時利用中止について

生涯学習センターのホールの天井について、2017年8月7日から耐震改修工事を行います。工事期間中は、ホールのみ利用を中止し、他の施設は通常通り利用できます。

【建設常任委員会から】

●金井町地区住所整理事業について

2012年6月15日付の住居表示整備審議会答申に基づき、2017年度から金井町地区の住所整理事業に着手します。

●鶴川駅南側自転車駐車場整備事業について

鶴川駅周辺における自転車等駐車場の収容台数を確保し、安定したサービスの提供を行うため、鶴川駅南側臨時自転車駐車場を恒久的な自転車駐車場として新たに整備します。